



# 田沢地域運営体「荷葉」



2023/5/1 NO. 125  
 発行：田沢地域運営体「荷葉」  
 仙北市田沢湖田沢字大山7番地  
 TEL:42-2883 (田沢交流センター内)

## 5年度総会 来年に向けて議論 田沢ながいも生産拡大

4月18日に、田沢地域運営体「荷葉」の令和5年度通常総会を田沢交流センターで開きました。

総会では、①令和4年度事業報告、②令和4年度収支決算、③令和5年度事業計画、④令和5年度収支予算が提案され、原案どおり承認されました。



令和5年度の事業は、市からの交付金が4年度同様の220万円で、今年度は花と果実の里づくり事業を大幅に減額して他の事業に振り分けます。事業として、①原木きのこ植菌体験事業を継続します。②運動会等検討していきます。③田沢観光スUPPORT整備事業を廃止します。④傘寿の方の写真撮影など他の事業については昨年度同様に計画します。意見として、田沢長いもの生産者が減ってきていて、田沢の方でもほしくても手に入らない状況であり、この事業に地域の方から手伝ってもらって、収穫した長いものを参加者に還元していけば、技術の伝承、生産の拡大につながるのではないかと出されました。これについては種いも確保等の課題もあり、今後議論し方向性を示すことにしました。また、喫茶たざわ、荷葉工房、わらび会から活動の報告を受けました。

役員改選では、全員が再任されました。

総会終了後、田沢地域の公共交通についての進展状況を説明してもらいました。田沢地域の公共交通について仙北市での予算の確保はできていることから、5月中旬の仙北市の会議で正式に羽後交通銚畑線の廃止時期が決まります。その後地域住民への説明がありますので、その時には皆さんの参加をお願いします。

## 新役員

会長	千葉恒昭 (再)
副会長	堀川俊春 (再)
〃	金谷 優 (再)
事務局長	羽川茂幸 (再)
事務局次長	中本義範 (再)
〃	中島和仁 (再)
監事	山館芳広 (再)
〃	菅原宗弘 (再)



## キノコこま打ち5月7日

キノコのこま打ち体験を5月7日(日)9時から、喫茶たざわ駐車場で行います(雨天決行)。



昨年で原木きのこ植菌体験事業を廃止する予定でしたが、過去最高の参加者があり、好評でしたので今年も継続することになりました。子供たちの体験として、またはこま打ちを体験して収穫を楽しみたいは、体調を万全にし、金槌を持参して参加してください。こま打ちしたシイタケの原木は参加者に記念品として差し上げます。

## 花植は6月4日の予定です

# 5/20 長いも 手伝ってください 植えまます



需要の多い田沢長いもの技術を伝承し生産拡大を図るために、今年も田沢長いもの栽培を行います。昨年は新型コロナの影響で全体に呼びかけませんでしたでしたが、今年は本来の目的に沿って、長いもの栽培をはじめてみたい方、少し体を動かして汗をかきたい方、未経験者大歓迎ですので世間話をしながら植え付け作業を行いましょ。

作業は、5月20日（土）8時半より見附田の畑（荷葉のノボリ目印）で行います。作業できる服装と長くついで、鍬を持参してもらえありがたいです。雨天の場合は21日に行う予定です。また、草取り等の作業できる方を募集します。日当を支払いますので作業できる方は田沢出張所（43-1351）まで連絡ください。

今年度、今後の長いも栽培について議論していきますが、収穫作業手伝ってもらった方には堀取りで傷をつけてしまったものを数本差し上げていますので、まずは植え付け作業を体験し、堀取り作業で汗をかいてみませんか。

## 荷葉のめぐみ 1700円



「荷葉のめぐみ」は4月19日に、約2300本入荷しました。

価格は、製造での原材料の高騰等があり、1700円です。なお、贈答用の箱代100円を今回からお願いします。

自宅用、お土産用に大いに活用してください。購入される方は、金谷優（携帯090-8517-2462）まで連絡ください。

## 5/9 喫茶たざわ再開

喫茶たざわは冬期間休業していましたが、5月9日（火）から再開します。営業は火曜日と土曜日です。

はじめにお詫びですが、設立してから1度も価格を上げず努力してきましたが、昨今の物価高騰により、価格を上げなければ維持できませんのでご了承願います。



新メニューも考えています。出前も行います。宴会も再開します。会合等に利用し、食事や宴会を行ってもらえれば今後の経営維持につながりますのでご協力お願いします。

営業は火・土曜日ですが宴会は随時受け付けます。

電話 42-2511

## ミョウガの栽培します

わらび会は、山菜や野菜等地域特産品を都市部へ販売して活動しています。

昨今ミョウガが好評で、今年はミョウガ畑を県立大学の学生たちと一緒に作り栽培していきます。



## 仙北の広報

荷葉のお知らせは、仙北市公報に織り込んで配布していましたが。仙北市広報は発行が1日発行の月1回になりましたので、荷葉のお知らせも急用を除いて1日発行とします。そのため両面で字数が多くなり読みにくくなるかもしれません。

追伸 曆に事業日程の日に印をつけてもらえありがたいです。